

公開30周年
張國榮
没後20年

さらば、わが愛／霸王別姫

4K

夢のような永遠の瞬間をあなたと歩んだ――

監督 陳凱歌 × 主演 張國榮

第46回 カンヌ国際映画祭 パルム・ドール賞
第51回 ゴールデングローブ賞 外国語映画賞
第59回 NY批評家協会賞 外国語映画賞 助演女優賞
第19回 LA批評家協会賞 外国語映画賞
第66回 アカデミー賞® 外国語映画賞ノミネート

壮大なスケールと映像美で運命に翻弄される人間の愛憎を描く一大叙事詩

© 1993 Tomson (Hong Kong) Films Co., Ltd. KADOKAWA

公開30周年
レスリー・チャン
没後20年

さらば、わが愛／霸王別姫

4K

夢のような永遠の瞬間をあなたと歩んだ――

CHEN KAIGE X LESLIE CHEUNG
FAREWELL TO MY CONCUBINE

第46回 カンヌ国際映画祭 パルム・ドール賞
第51回 ゴールデングローブ賞 外国語映画賞
第59回 NY批評家協会賞 外国語映画賞 助演女優賞
第19回 LA批評家協会賞 外国語映画賞
第66回 アカデミー賞® 外国語映画賞ノミネート

壮大なスケールと映像美で運命に翻弄される人間の愛憎を描く一大叙事詩

© 1993 Tomson (Hong Kong) Films Co., Ltd. KADOKAWA

世界中を魅了した壮絶な愛の物語が4Kで鮮烈によみがえる!

巨匠・陳凱歌(チェン・カイコー)監督が香港を代表する大スターの張國榮(レスリー・チャン)を主演にむかえ、半世紀にも及ぶ激動の歴史を背景に、「霸王別姫」を演じる俳優たちの愛憎を壮大なスケールと映像美で描く一大叙事詩。カンヌ国際映画祭パルム・ドール賞を受賞、世界中を感動の渦に巻き込んだ伝説の傑作が、公開30周年、レスリー・チャン没後20年特別企画として4Kで鮮やかに蘇る!

STORY: 京劇の俳優養成所で兄弟のように互いを支え合い、厳しい稽古に耐えてきた2人の少年——成長した彼らは、程蝶衣(チョン・ティエイ)と段小樓(トアン・シャオロウ)として人気の演目「霸王別姫」を演じるスターに。女形の蝶衣は霸王を演じる小樓に秘かに思いを寄せていたが、小樓は娼婦の菊仙(チューシェン)と結婚してしまう。やがて彼らは激動の時代にのまれ、苛酷な運命に翻弄されていく…。

観る前に押さえておこう!

TOPIC ① 『さらば、わが愛／霸王別姫』はここがすごい

◆国際映画祭を席卷

本作は1993年第46回カンヌ国際映画祭にて、台湾のホウ・シャオシェン、イギリスのケン・ローチ、アメリカのステイブ・ソダーバーグやドイツのヴィム・ヴェンダースなど並み居る名匠たちの作品を相手に、最高賞であるパルム・ドール賞を受賞、更にFIPRESCI賞(国際映画批評家連盟賞)も受賞と2冠を達成。中国語映画では史上初のパルム・ドール賞受賞という快挙を成し遂げた。

また同年、第51回ゴールデングローブ賞外国語映画賞受賞、第59回NY批評家協会賞外国語映画賞・助演女優賞(コン・リー)受賞、第66回アカデミー賞®外国語映画賞ノミネートなど、数々の映画賞に輝き、世界中の観客を魅了した。

◆大スターと名優の豪華共演

◎レスリー・チャン

本作の主演は香港出身の大スターであるレスリー・チャン。歌手としても、ジョン・ウー監督『男たちの挽歌』(86)、ウォン・カーウァイ監督『欲望の翼』(90)や『ブエノスアイレス』(97)、ピーター・チャン監督『君さえいれば/金枝玉葉』(94)など多くの作品に主演。今もお世界中にファンをもつ、まさに香港を代表する世界的大スター。

◎コン・リー

本作の監督であるチェン・カイコーと同世代の巨匠チャン・イーモウ監督の『紅いコーリャン』(87)でデビューしたのち、同監督のミュージズとして数多くの作品に主演。『秋菊の物語』(92)では第49回ヴェネチア国際映画祭で女優賞を獲得、本作でも第59回NY批評家協会賞助演女優賞を獲得するなど、中国を代表する国際的な大女優として君臨。

◎グオ・ヨウ

衰役を好演したグオ・ヨウは本作の翌年に主演したチャン・イーモウ監督『生きる』(94)で第47回カンヌ国際映画祭男優賞を獲得、ヒットメーカーであるフォン・シャオガンなど、中国映画界を代表する俳優として名高い。

TOPIC ② 京劇・霸王別姫ってなに?

◆京劇

歌、しぐさ、せりふ、立ち回りにより表現を行なう中国の代表的な舞台芸術。1790年に北京で誕生したとされている。

登場人物の年齢や性別、身分などにより、役柄が主に生(男性役)、旦(女性役)、淨(隈取りをする男性役)、丑(道化役)の4つに分けられる。養成所で決められるこの役柄は一度決められると一生変わらないと言われている。

現在はほとんどの俳優が学校で養成されるが、昔は貧困な家庭の子どもが身売りするような形で養成所に入れられ、そこでの待遇は苛酷だったとも。

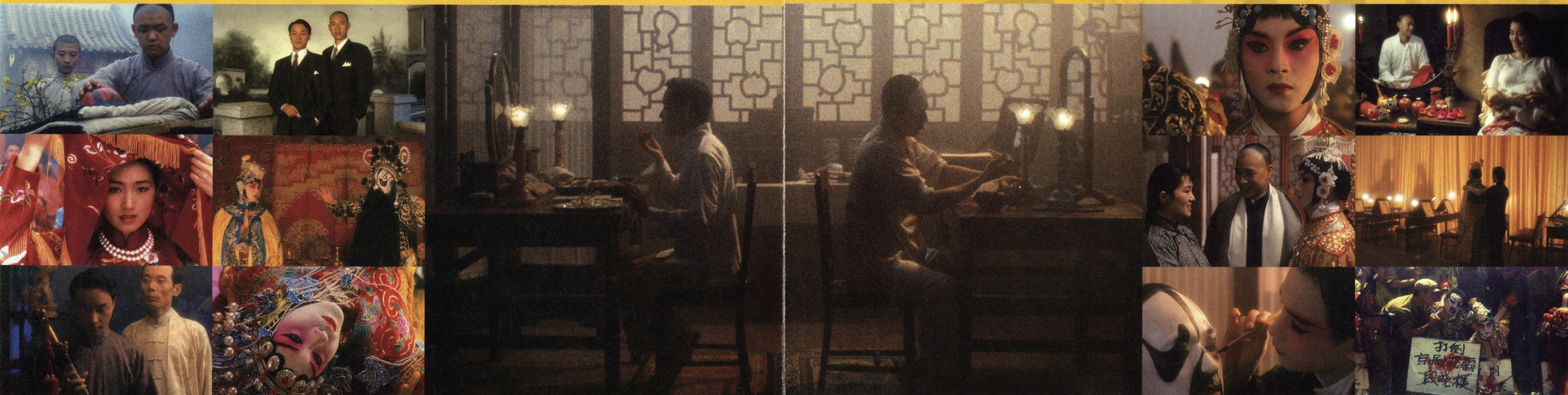
◆京劇「霸王別姫」

【概要】

その名の通り、「霸王」と「姫」の「別れ」を描いた京劇の有名な演目。前漢時代の歴史家・司馬遷が「史記」に詠んだ項羽と虞美人(=虞姫)の悲劇を、俳優の梅蘭芳(メイランファン)らが京劇に書き起こしたのちに自らも演じ、自身の代表作となった。今現在もなお古典の名作として伝えられている。

【物語】

時は紀元前。秦の始皇帝の死後、西楚の霸王・項羽と漢の劉邦が天下を争っていた。霸王・項羽は劉邦との戦いの中で、愛人・虞姫らと共に垓下(現在の安徽省にある谷)に追い込まれ孤立してしまう。深夜、周囲(四面)から楚国の歌を聞いた霸王は、自軍が既に漢軍に落ちたと誤解する。霸王は虞姫に逃げるよう伝えるが、虞姫はそれを拒否して霸王のために舞う。そして、舞を舞いながら王の刀で自害する。



STAFF 製作: 湯君年(トン・チュンニエン)、徐楓(シュー・フォン) / プロデューサー: 徐彬(シュー・ビン)、徐杰(シュー・チエ)
 監督: 陳凱歌(チェン・カイコー) / 原作・脚色: 李碧華(リー・ピクワ) / 脚色: 盧葦(ルー・ウェイ)
 撮影監督: 顧長衛(クー・チャンウェイ) / 音楽: 趙季平(チャオ・チーピン)
 CAST 張國榮(レスリー・チャン) / 鞏俐(コン・リー) / 張豊毅(チャン・フォンイー) / 葛優(グオ・ヨウ) 最新情報は公式HP → @hbk4k



3/29 (金) ~ 4/11 (木) キネカ大森 40周年
 「アジアを旅する映画祭」にて上映

キネカ大森
 03-3762-6000
https://tcg.jp/cineka_omori/